

集計結果と回答（2020年11月実施分）

かぼすの丘 武蔵

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	3	0	⇒少しスペースが狭いですが、活動に応じて工夫をしています。
	②	職員の配置数は適切であるか	3	3	0	⇒職員4名体制で対応しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	4	0	⇒段差は玄関の入り口に1ヶ所あるのみで、部屋の中はバリアフリー対応しています。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	3	0	⇒かぼすの丘全店舗の施設長が月1回集まり、事業所の様子や情報交換・対応策を検討しています。また、ミーティングを毎日9時と14時に行い、活動を確認・送迎時間・申し送り等随時行っています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	⇒今後もアンケートの実施を行い、より良いサービスを提供していきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	2	0	⇒毎年、11月にアンケート調査を実施している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	5	0	⇒関係機関等で月に1回、話し合いを行い、連携をとり評価をしています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	3	0	⇒市や県で開催される研修に参加できる時は参加しています。今年は救命講習にも参加しました。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	2	0	⇒アセスメントの日を決め、職員間で話し合いの場を設けています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	4	0	⇒現在、使用していません。今後、使用するか検討してまいります。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	⇒毎月、各自で活動内容とその活動に対しての目的を考え、活動を決めています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	⇒毎月、固定している活動もありますが、内容等は変え、目的をもって行っています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1	0	⇒平日、休日、長期休暇は、その時に応じて活動内容を計画しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1	0	⇒子ども一人ひとりの特性等を理解し、保護者の方の思いや意見等を踏まえて計画を作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	⇒毎日、ミーティングを行い、その日の活動内容、前日の子どもの様子、報告などを行い共有を行っています。また、その日の役割や動き等も確認しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	1	0	⇒毎日の日誌にて振り返りを行っています。また、支援終了後、気になったことなどを申し送りで、職員全員で確認し、共有できるよう工夫しています。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	⇒毎日、ケースを記録をつけ、その日の様子を細かく記載するようにしています。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	2	0	⇒モニタリング時期等、確認しやすくし、職員間で話し合いを行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	3	3	0	⇒同じ支援を職員全員が提供できるように徹底していきます。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	3	0	⇒児童発達支援管理責任者が出席するようにしています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	0	0	⇒学校、家庭、事業所と連携を行いながら情報交換を行っています。トラブル発生時の対応等もマニュアルを作り、職員全員が対応できるようしています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	4	0	⇒緊急時の対応について確認を行っています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	2	0	⇒保育所、こども園へ行き、情報交換等を行い、連携をとっています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	3	0	⇒該当者がいません。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	3	0	⇒相談支援員の方と話し合いを行い、情報交換を行っています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	5	1	⇒今年は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、交流の機会がありませんでした。今後も状況をみながら検討していきます。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	5	0	⇒地域の活動に協力しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	⇒連絡帳や、お迎え時、送迎時でその日の様子等を説明できるよう、職員全員心がけています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	4	0	⇒保護者の方への支援の仕方などについてアドバイスを行えるよう心がけています。今後は、ペアレント・トレーニング等の支援も充実させていきたいと考えております。
保護者への説明責任	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	3	0	⇒契約時に説明を行っています。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	⇒相談に応じて、その都度対応しています。少しでも悩みが軽減できるよう心がけています。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	6	0	⇒保護者会（茶話会）の開催を検討していましたが、新型コロナウイルス感染症の関係で、今年は開催できませんでした。今後も状況をみながら検討していきます。

正 等	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	2	0	⇒苦情はまだありませんが、苦情があった際には、迅速に対応し、話し合いを行ってまいります。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1	0	⇒月に1度、活動内容や様子をかぼす便りに載せて配布しています。また、毎日のFacebookで活動の様子なども発信しています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	⇒個人情報、十分配慮するよう職員全員に伝えてます。カルテ等は鍵付きの書庫に保管しています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	1	0	⇒連絡帳やお迎え時、送迎時にその日の様子を詳しく説明できるよう心がけています。安心して預けていただけるよう、配慮していきます。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	6	0	⇒今後、検討していきたいと思います。
非 常 時 等 の 対 応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	2	0	⇒保護者の方も周知していけるようホームページに掲載しています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	2	0	⇒年2回、火事、地震を想定した避難訓練を実施しています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	2	4	0	⇒研修会を行い、適切な対応ができるようにしていきます。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	3	0	⇒該当する児童がいません。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	5	0	⇒食物アレルギーがないか契約時に確認を行っています。今は該当する子どもがいません。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	1	5	0	⇒ヒヤリハットを作成し、事業所内で共有していきます。

＜ 要望 ＞

＜回答＞ 今後も働きやすい職場環境を目指していきます。

(対象職員 6名)